

特別企画：中国地方 人手不足に関する企業の意識調査

4割の企業で正社員が不足、過剰は1割に ～規模が大きいほど不足感強く～

はじめに

2012年12月に第二次安倍政権がスタートして3年が経過した。これまで進められてきたアベノミクス政策で、円安誘導による輸出関連企業の業績回復や株価の上昇、低金利継続による企業の設備投資意欲の高まりに加え、有効求人倍率や学生の就職内定率など、雇用環境の動向を示す指標の多くがリーマン・ショック前の水準まで回復してきた。しかし、その一方で少子高齢化の進行による生産労働人口の減少を反映して、建設、サービ

スをはじめ、あらゆる業界で人手不足が深刻な状況に陥り始めている。とりわけ、東京への一極集中の流れが緩和されず、人口減少が加速度的に進む地方では、労働力の不足のみならず将来的には個人消費の落ち込みにもつながるため、経済に与える悪影響も少なくない。そのため、地方自治体、業界団体などが中心となって新たな労働市場の創出、Uターン、Iターンによる働き手の確保を地方創生の大きなテーマとして捉え、対応に追われている。

帝国データバンク広島支店では、中国地方に本社を置く企業へ人手不足に関する意識について調査を実施した。調査期間は、2016年1月18日～1月31日、調査対象は1198社で、有効回答企業数は598社（回答率49.9%）。

■従業員の過不足感

	「不足」計	適正	「過剰」計	
正社員	2015年1月	37.4	48.9	13.7
	2015年7月	37.0	49.3	13.6
	2016年1月	41.3	48.1	10.5
非正社員	2015年1月	23.2	67.2	9.6
	2015年7月	23.6	67.9	8.5
	2016年1月	27.1	65.4	7.5

注1: 「不足」計は、「非常に不足」「不足」「やや不足」の合計
 注2: 「過剰」計は、「非常に過剰」「過剰」「やや過剰」の合計
 注3: 正社員の母数は「該当なし/無回答」を除く588社。2015年7月調査は594社。2015年1月は607社
 注4: 非正社員の母数は「該当なし/無回答」を除く454社。2015年7月調査は458社。2015年1月調査は458社

調査結果（要旨）

1. 正社員の「不足」、41.3%、「過剰」は1割に

正社員について「不足している」と回答した企業の構成比は41.3%、前回調査から4.3ポイント上昇、『全国』を1.8ポイント上回る

2. 非正社員の「不足」、27.1%、「正社員」との格差14ポイントに

非正社員について「不足している」と回答した企業の構成比は27.1%、前回調査から3.5ポイント上昇、大企業ほど不足感強く

1. 正社員、4割の企業で「不足」、 「過剰」は1割に

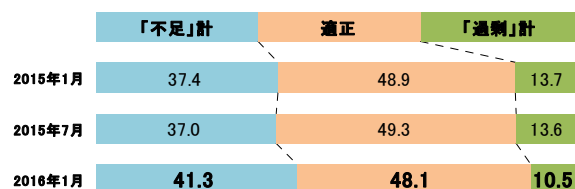
現在の従業員の過不足状況を尋ねたところ、正社員について「不足している」（「非常に不足」「不足」「やや不足」の合計）と回答した企業は588社中243社、構成比41.3%となった（「該当なし/無回答」を除く）。前回調査（37.0%）に比べて4.3ポイント上昇した。一方、現在の正社員数が「適正」と判断している企業は48.1%（283社）で、前回調査（49.3%）に比べて1.2ポイント低下した。「過剰」（「やや過剰」「過剰」「非常に過剰」の合計）と回答した企業は10.5%（62社）で、前回調査（13.6%）に比べて3.1ポイント低下し、「過剰」から「不足」へ構成比がシフトしていることがわかる。

全国（1万279社）と比較すると、「やや不足」が、『全国』（31.9%）を3.0ポイント上回り、「不足」全体では、『全国』を1.8ポイント上回った。他方、「過剰」は『全国』（12.4%）を1.9ポイント下回った。

規模別でみると、「不足」では、『大企業』（47.6%）が『中小企業』（39.7%）を7.9ポイント上回った。また、「過剰」でも、『大企業』（11.3%）が『中小企業』（10.3%）を1.0ポイント上回った。「適正」では、『中小企業』（50.0%）が『大企業』（41.1%）を8.9ポイント上回った。

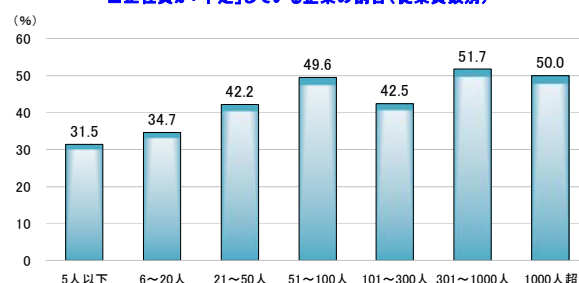
従業員数別で「不足」している企業の割合をみると、「301人～1000人」が51.7%で最も高く、「1000人超」（50.0%）とともに5割を超えた。なお、最も低かったのは「5人以下」の31.5%だった。

■正社員の過不足感



注1: 「不足」計は、「非常に不足」「不足」「やや不足」の合計
 注2: 「過剰」計は、「非常に過剰」「過剰」「やや過剰」の合計
 注3: 母数は「該当なし/無回答」を除く588社。2015年7月調査は594社。2015年1月は607社

■正社員が「不足」している企業の割合（従業員数別）



■現在の従業員の過不足感（正社員）

	(構成比%、カッコ内社数)											合計	該当なし/無回答
	「不足」計	非常に不足	不足	やや不足	適正	「過剰」計	やや過剰	過剰	非常に過剰				
全国	39.5 (4,063)	1.7 (170)	6.0 (614)	31.9 (3,279)	48.1 (4,941)	12.4 (1,275)	11.2 (1,151)	1.0 (101)	0.2 (23)	100.0 (10,279)	2.3 (240)		
中国	41.3 (243)	0.5 (3)	6.0 (35)	34.9 (205)	48.1 (283)	10.5 (62)	9.7 (57)	0.7 (4)	0.2 (1)	100.0 (588)	1.7 (10)		
大企業	47.6 (59)	0.8 (1)	7.3 (9)	39.5 (49)	41.1 (51)	11.3 (14)	10.5 (13)	0.8 (1)	0.0 (0)	100.0 (124)	1.6 (2)		
中小企業	39.7 (184)	0.4 (2)	5.6 (26)	33.6 (156)	50.0 (232)	10.3 (48)	9.5 (44)	0.6 (3)	0.2 (1)	100.0 (464)	1.7 (8)		
うち小規模	32.5 (41)	0.0 (0)	5.6 (7)	27.0 (34)	54.8 (69)	12.7 (16)	10.3 (13)	1.6 (2)	0.8 (1)	100.0 (126)	2.4 (3)		
農・林・水産	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	50.0 (1)	50.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (2)	0.0 (0)		
金融	66.7 (4)	0.0 (0)	16.7 (1)	50.0 (3)	33.3 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (6)	16.7 (1)		
建設	57.6 (57)	3.0 (3)	10.1 (10)	44.4 (44)	35.4 (35)	7.1 (7)	7.1 (7)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (99)	0.0 (0)		
不動産	37.5 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)	37.5 (3)	37.5 (3)	25.0 (2)	25.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (8)	25.0 (2)		
製造	31.7 (59)	0.0 (0)	2.2 (4)	29.6 (55)	54.3 (101)	14.0 (26)	12.9 (24)	0.5 (1)	0.5 (1)	100.0 (186)	2.7 (5)		
卸売	34.6 (55)	0.0 (0)	4.4 (7)	30.2 (48)	56.6 (90)	8.8 (14)	8.2 (13)	0.6 (1)	0.0 (0)	100.0 (159)	0.6 (1)		
小売	51.3 (20)	0.0 (0)	7.7 (3)	43.6 (17)	38.5 (15)	10.3 (4)	10.3 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (39)	0.0 (0)		
運輸・倉庫	34.6 (9)	0.0 (0)	7.7 (2)	26.9 (7)	53.8 (14)	11.5 (3)	7.7 (2)	3.8 (1)	0.0 (0)	100.0 (26)	0.0 (0)		
サービス	58.1 (36)	0.0 (0)	12.9 (8)	45.2 (28)	33.9 (21)	8.1 (5)	6.5 (4)	1.6 (1)	0.0 (0)	100.0 (62)	1.6 (1)		
その他	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)		

注1: 網掛けはブロック全体以上を表す
 注2: 全国の母数は有効回答企業のうち「該当なし/無回答」を除く1万279社。中国は588社

2. 非正社員の「不足」、27.1%にとどまり、「正社員」との格差 14 ポイントに

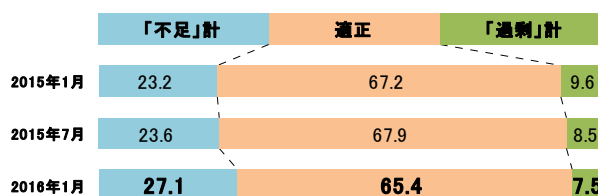
現在の従業員の過不足状況を尋ねたところ、非正社員について「不足している」（「非常に不足」「不足」「やや不足」の合計）と回答した企業は454社中123社、構成比27.1%となった（該当なし/無回答）を除く）。前回調査（23.6%）に比べて3.5ポイント上昇した。一方、現在の非正社員数が「適正」と判断している企業は65.4%（297社）で、前回調査（67.9%）に比べて2.5ポイント低下した。「過剰」（「やや過剰」「過剰」「非常に過剰」の合計）と回答した企業は7.5%（34社）で、前回調査（8.5%）に比べて1.0ポイント低下し、「過剰」から「不足」へ構成比がシフトしていることがわかる。

全国（8195社）と比較すると、「やや不足」が、『全国』（20.5%）を2.6ポイント上回り、「不足」全体では、『全国』を0.9ポイント上回った。他方、「過剰」は『全国』（9.2%）を1.7ポイント下回った。

規模別でみると、「不足」では、『大企業』（31.5%）が『中小企業』（25.7%）を5.8ポイント上回った。また、「過剰」でも、『大企業』（9.0%）が『中小企業』（7.0%）を2.0ポイント上回った。「適正」では、『中小企業』（67.3%）が『大企業』（59.5%）を7.8ポイント上回った。

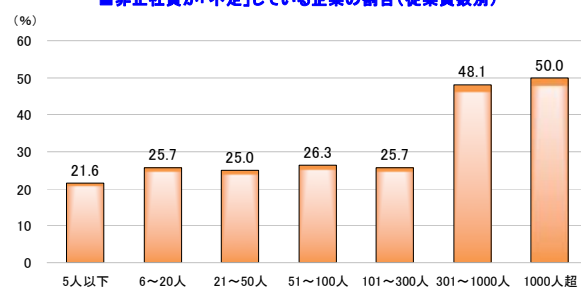
従業員数別で「不足」している企業の割合をみると、「1000人超」が50.0%で最も高く、「301人～1000人」（48.1%）が続いた。なお、最も低かったのは「5人以下」の21.6%だった。

■非正社員の過不足感



注1: 「不足」計は、「非常に不足」「不足」「やや不足」の合計
 注2: 「過剰」計は、「非常に過剰」「過剰」「やや過剰」の合計
 注3: 母数は「該当なし/無回答」を除く(454社)。2015年7月調査は456社。2015年1月調査は458社

■非正社員が「不足」している企業の割合(従業員数別)



■現在の従業員の過不足感(非正社員)

	「不足」計				適正	「過剰」計				合計	該当なし/無回答
	非常に不足	不足	やや不足	合計		やや過剰	過剰	非常に過剰	合計		
全国	26.2 (2,149)	1.2 (100)	4.5 (365)	20.5 (1,684)	64.6 (5,295)	9.2 (751)	8.1 (667)	0.8 (68)	0.2 (16)	100.0 (8,195)	28.4 (2,324)
中国	27.1 (123)	0.4 (2)	3.5 (16)	23.1 (105)	65.4 (297)	7.5 (34)	6.6 (30)	0.9 (4)	0.0 (0)	100.0 (454)	31.7 (144)
大企業	31.5 (35)	0.9 (1)	7.2 (8)	23.4 (26)	59.5 (66)	9.0 (10)	7.2 (8)	1.8 (2)	0.0 (0)	100.0 (111)	13.5 (15)
中小企業	25.7 (88)	0.3 (1)	2.3 (8)	23.0 (79)	67.3 (231)	7.0 (24)	6.4 (22)	0.6 (2)	0.0 (0)	100.0 (343)	37.6 (129)
うち小規模	21.4 (18)	0.0 (0)	2.4 (2)	19.0 (16)	71.4 (60)	7.1 (6)	6.0 (5)	1.2 (1)	0.0 (0)	100.0 (84)	53.6 (45)
農・林・水産	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	50.0 (1)	50.0 (1)	50.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (2)	0.0 (0)
金融	40.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	40.0 (2)	60.0 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (5)	40.0 (2)
建設	25.4 (16)	1.6 (1)	1.6 (1)	22.2 (14)	69.8 (44)	4.8 (3)	4.8 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (63)	57.1 (36)
不動産	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	80.0 (4)	20.0 (1)	20.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (5)	100.0 (5)
製造	24.1 (38)	0.0 (0)	3.2 (5)	20.9 (33)	68.4 (108)	7.6 (12)	7.0 (11)	0.6 (1)	0.0 (0)	100.0 (158)	20.9 (33)
卸売	23.5 (27)	0.0 (0)	2.6 (3)	20.9 (24)	69.6 (80)	7.0 (8)	5.2 (6)	1.7 (2)	0.0 (0)	100.0 (115)	39.1 (45)
小売	50.0 (16)	0.0 (0)	12.5 (4)	37.5 (12)	40.6 (13)	9.4 (3)	9.4 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (32)	21.9 (7)
運輸・倉庫	22.7 (5)	0.0 (0)	0.0 (0)	22.7 (5)	68.2 (15)	9.1 (2)	4.5 (1)	4.5 (1)	0.0 (0)	100.0 (22)	18.2 (4)
サービス	36.5 (19)	1.9 (1)	5.8 (3)	28.8 (15)	55.8 (29)	7.7 (4)	7.7 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (52)	21.2 (11)
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

注1: 網掛けはブロック全体以上を表す

注2: 全国の母数は有効回答企業のうち「該当なし/無回答」を除く(8,195社)。中国は454社



特別企画：中国地方 人手不足に関する企業の意識調査

まとめ

中国地方に本社を置く企業の人手不足に関する意識について尋ねたところ、「正社員」では、前回調査に比べて「適正」「過剰」がともに減少し、「不足している」と回答した企業が41.3%と4割を超え、「不足感」が強まっていることがわかった。また、「非正社員」でも「適正」「過剰」がともに減少し、「不足している」と回答した企業が27.1%となった。ただ、「正社員」が「非正社員」より14.2ポイントも高く、不足感が強かった。一方、「過剰」は「正社員」「非正社員」を問わず、減少傾向が続いた。規模別では、『大企業』が『中小企業』に比べて不足感が強い結果となった。今後も労働人口の減少が予想されるなかで、短期的な就業支援のみならず、中長期的な視点での対応が望まれる。

【参考】

◇現在の従業員の過不足感(正社員)

	不足順位	(構成比%、カッコ内社数)										2015年7月調査			
		「不足」計	非常に不足	不足	やや不足	適正	「過剰」計	やや過剰	過剰	非常に過剰	合計	不足順位	不足計		
全体		39.5 (4,063)	1.7 (170)	6.0 (614)	31.9 (3,279)	48.1 (4,941)	12.4 (1,275)	11.2 (1,151)	1.0 (101)	0.2 (23)	100.0 (10,279)	30	36.2		
都	北海道	34	36.2 (201)	0.9 (5)	6.5 (36)	28.8 (160)	52.3 (290)	11.5 (64)	10.3 (57)	1.3 (7)	0.0 (0)	100.0 (555)	34	34.2	
	青森	18	40.8 (40)	3.1 (3)	7.1 (7)	30.6 (30)	42.9 (42)	16.3 (16)	15.3 (15)	1.0 (1)	0.0 (0)	100.0 (98)	44	27.2	
	岩手	12	42.9 (39)	2.2 (2)	5.5 (5)	35.2 (32)	46.2 (42)	11.0 (10)	8.8 (8)	2.2 (2)	0.0 (0)	100.0 (91)	2	44.0	
	宮城	10	43.5 (70)	2.5 (4)	7.5 (12)	33.5 (54)	46.6 (75)	9.9 (16)	8.7 (14)	1.2 (2)	0.0 (0)	100.0 (161)	20	36.9	
	秋田	39	32.9 (24)	1.4 (1)	5.5 (4)	26.0 (19)	46.6 (34)	20.5 (15)	20.5 (15)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (73)	43	28.9	
	山形	14	42.7 (50)	0.0 (0)	6.0 (7)	36.8 (43)	46.2 (54)	11.1 (13)	9.4 (11)	1.7 (2)	0.0 (0)	100.0 (117)	19	36.9	
	福島	22	39.4 (52)	1.5 (2)	3.0 (4)	34.8 (46)	46.2 (61)	14.4 (19)	12.1 (16)	1.5 (2)	0.8 (1)	100.0 (132)	5	43.1	
	茨城	3	48.3 (69)	2.8 (4)	8.4 (12)	37.1 (53)	38.5 (55)	13.3 (19)	13.3 (19)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (143)	10	39.2	
	栃木	12	42.9 (48)	3.6 (4)	4.5 (5)	34.8 (39)	49.1 (55)	8.0 (9)	8.0 (9)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (112)	40	30.2	
	群馬	9	44.0 (62)	5.0 (7)	3.5 (5)	35.5 (50)	46.8 (66)	9.2 (13)	7.1 (10)	2.1 (3)	0.0 (0)	100.0 (141)	7	39.6	
	埼玉	19	40.5 (156)	2.6 (10)	8.1 (31)	29.9 (115)	44.9 (173)	14.5 (56)	13.2 (51)	0.5 (2)	0.8 (3)	100.0 (385)	14	38.2	
	千葉	43	31.5 (70)	1.8 (4)	7.7 (17)	22.1 (49)	57.2 (127)	11.3 (25)	10.8 (24)	0.5 (1)	0.0 (0)	100.0 (222)	29	34.3	
	東京	15	42.5 (935)	2.3 (50)	7.1 (157)	33.1 (728)	46.6 (1,027)	10.9 (240)	9.7 (214)	1.0 (22)	0.2 (4)	100.0 (2,202)	8	39.6	
	神奈川	27	38.2 (168)	1.6 (7)	5.0 (22)	31.6 (139)	48.2 (212)	13.6 (60)	11.8 (52)	1.6 (7)	0.2 (1)	100.0 (440)	16	37.4	
	道	新潟	28	38.2 (95)	0.8 (2)	3.6 (9)	33.7 (84)	45.0 (112)	16.9 (42)	16.1 (40)	0.0 (0)	0.8 (2)	100.0 (249)	38	30.7
		富山	25	38.6 (39)	1.0 (1)	3.0 (3)	34.7 (35)	50.5 (51)	10.9 (11)	10.9 (11)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (101)	25	35.6
		石川	31	36.6 (37)	1.0 (1)	4.0 (4)	31.7 (32)	47.5 (48)	15.8 (16)	14.9 (15)	1.0 (1)	0.0 (0)	100.0 (101)	26	35.1
		福井	6	45.5 (45)	3.0 (3)	2.0 (2)	40.4 (40)	47.5 (47)	7.1 (7)	7.1 (7)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (99)	3	43.3
		山梨	44	31.0 (26)	1.2 (1)	4.8 (4)	25.0 (21)	56.0 (47)	13.1 (11)	13.1 (11)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (84)	45	27.0
長野		33	36.4 (80)	0.0 (0)	2.7 (6)	33.6 (74)	47.3 (104)	16.4 (36)	15.5 (34)	0.9 (2)	0.0 (0)	100.0 (220)	17	37.1	
岐阜		21	40.3 (64)	0.6 (1)	3.8 (6)	35.8 (57)	47.2 (75)	12.6 (20)	10.7 (17)	1.9 (3)	0.0 (0)	100.0 (159)	36	31.3	
静岡		26	38.5 (107)	1.8 (5)	6.5 (18)	30.2 (84)	44.2 (123)	17.3 (48)	15.5 (43)	1.8 (5)	0.0 (0)	100.0 (278)	31	33.9	
愛知		24	39.1 (237)	2.8 (17)	6.3 (38)	30.0 (182)	46.7 (283)	14.2 (86)	12.9 (78)	1.0 (6)	0.3 (2)	100.0 (606)	9	39.3	
三重		16	41.4 (46)	0.0 (0)	5.4 (6)	36.0 (40)	49.5 (55)	9.0 (10)	9.0 (10)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (111)	26	35.1	
府		滋賀	36	35.3 (36)	2.0 (2)	2.0 (2)	31.4 (32)	47.1 (48)	17.6 (18)	15.7 (16)	1.0 (1)	1.0 (1)	100.0 (102)	32	32.7
		京都	29	37.3 (75)	1.5 (3)	4.5 (9)	31.3 (63)	49.8 (100)	12.9 (26)	10.9 (22)	2.0 (4)	0.0 (0)	100.0 (201)	28	34.6
		大阪	32	36.4 (355)	0.9 (9)	5.5 (54)	29.9 (292)	49.2 (480)	14.4 (141)	12.7 (124)	1.3 (13)	0.4 (4)	100.0 (976)	33	32.4
		兵庫	37	34.7 (121)	1.1 (4)	4.3 (15)	29.2 (102)	54.4 (190)	10.9 (38)	10.6 (37)	0.3 (1)	0.0 (0)	100.0 (349)	39	30.7
		奈良	40	32.7 (18)	0.0 (0)	7.3 (4)	25.5 (14)	45.5 (25)	21.8 (12)	21.8 (12)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (55)	35	31.7
		和歌山	40	32.7 (18)	0.0 (0)	3.6 (2)	29.1 (16)	50.9 (28)	16.4 (9)	14.5 (8)	1.8 (1)	0.0 (0)	100.0 (55)	24	35.8
		鳥取	47	23.6 (13)	0.0 (0)	1.8 (1)	21.8 (12)	58.2 (32)	18.2 (10)	16.4 (9)	1.8 (1)	0.0 (0)	100.0 (55)	34	32.1
		島根	38	33.3 (14)	0.0 (0)	4.8 (2)	28.6 (12)	57.1 (24)	9.5 (4)	4.8 (2)	2.4 (1)	2.4 (1)	100.0 (42)	18	37.0
		岡山	8	44.7 (72)	0.6 (1)	3.1 (5)	41.0 (66)	44.7 (72)	10.6 (17)	10.6 (17)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (161)	6	40.7
	広島	7	44.9 (106)	0.4 (1)	8.9 (21)	35.6 (84)	44.9 (106)	10.2 (24)	9.3 (22)	0.8 (2)	0.0 (0)	100.0 (236)	23	35.9	
	山口	20	40.4 (38)	1.1 (1)	6.4 (6)	33.0 (31)	52.1 (49)	7.4 (7)	7.4 (7)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (94)	21	36.2	
	県	徳島	46	28.1 (9)	0.0 (0)	3.1 (1)	25.0 (8)	59.4 (19)	12.5 (4)	6.3 (2)	6.3 (2)	0.0 (0)	100.0 (32)	37	31.0
		香川	2	49.6 (60)	5.0 (6)	7.4 (9)	37.2 (45)	37.2 (45)	13.2 (16)	13.2 (16)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (121)	11	38.8
		愛媛	45	29.6 (34)	0.0 (0)	4.3 (5)	25.2 (29)	62.6 (72)	7.8 (9)	7.0 (8)	0.9 (1)	0.0 (0)	100.0 (115)	42	29.4
		高知	1	52.9 (27)	0.0 (0)	3.9 (2)	49.0 (25)	43.1 (22)	3.9 (2)	3.9 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (51)	4	43.1
		福岡	17	41.3 (123)	1.0 (3)	7.4 (22)	32.9 (98)	46.6 (139)	12.1 (36)	11.4 (34)	0.0 (0)	0.7 (2)	100.0 (298)	15	37.5
		佐賀	35	36.0 (18)	0.0 (0)	10.0 (5)	26.0 (13)	52.0 (26)	12.0 (6)	12.0 (6)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (50)	12	38.6
		長崎	11	43.2 (32)	1.4 (1)	6.8 (5)	35.1 (26)	45.9 (34)	10.8 (8)	5.4 (4)	2.7 (2)	2.7 (2)	100.0 (74)	46	28.9
		熊本	4	46.2 (42)	1.1 (1)	7.7 (7)	37.4 (34)	46.2 (42)	7.7 (7)	6.6 (6)	1.1 (1)	0.0 (0)	100.0 (91)	41	29.9
大分		22	39.4 (26)	0.0 (0)	6.1 (4)	33.3 (22)	53.0 (35)	7.6 (5)	6.1 (4)	1.5 (1)	0.0 (0)	100.0 (66)	1	45.9	
宮崎		30	37.0 (20)	3.7 (2)	3.7 (2)	29.6 (16)	53.7 (29)	9.3 (5)	7.4 (4)	1.9 (1)	0.0 (0)	100.0 (54)	13	38.3	
鹿児島		42	32.4 (23)	0.0 (0)	5.6 (4)	26.8 (19)	59.2 (42)	8.5 (6)	7.0 (5)	1.4 (1)	0.0 (0)	100.0 (71)	47	20.5	
沖縄	5	46.0 (23)	4.0 (2)	14.0 (7)	28.0 (14)	48.0 (24)	6.0 (3)	6.0 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (50)	22	36.0		

注1: 網掛けは、全体以上を表す
注2: 母数は、有効回答企業のうち「該当なし/無回答」を除く1万279社



特別企画：中国地方 人手不足に関する企業の意識調査

◇現在の従業員の過不足感(非正社員)

(構成比%, カッコ内社数)

	不足 順位	構成比%										2015年7月調査			
		「不足」計	非常に不足	不足	やや不足	適正	「過剰」計	やや過剰	過剰	非常に過剰	合計	不足 順位	不足計		
全体		26.2 (2,149)	1.2 (100)	4.5 (365)	20.5 (1,684)	64.6 (5,295)	9.2 (751)	8.1 (667)	0.8 (68)	0.2 (16)	100.0 (8,195)		24.5		
都	北海道	27	26.0 (111)	0.9 (4)	5.2 (22)	19.9 (85)	68.9 (294)	5.2 (22)	4.4 (19)	0.7 (3)	0.0 (0)	100.0 (427)	18	26.1	
	青森	14	30.1 (22)	0.0 (0)	9.6 (7)	20.5 (15)	60.3 (44)	9.6 (7)	9.6 (7)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (73)	28	24.3	
	岩手	19	28.4 (19)	0.0 (0)	4.5 (3)	23.9 (16)	53.7 (36)	17.9 (12)	13.4 (9)	4.5 (3)	0.0 (0)	100.0 (67)	1	34.8	
	宮城	7	32.2 (38)	0.8 (1)	8.5 (10)	22.9 (27)	59.3 (70)	8.5 (10)	8.5 (10)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (118)	4	30.3	
	秋田	9	32.1 (17)	1.9 (1)	5.7 (3)	24.5 (13)	58.5 (31)	9.4 (5)	9.4 (5)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (53)	47	17.2	
	山形	45	19.0 (16)	0.0 (0)	2.4 (2)	16.7 (14)	73.8 (62)	7.1 (6)	4.8 (4)	2.4 (2)	0.0 (0)	100.0 (84)	45	18.1	
	福島	41	21.2 (22)	1.0 (1)	2.9 (3)	17.3 (18)	69.2 (72)	9.6 (10)	8.7 (9)	1.0 (1)	0.0 (0)	100.0 (104)	34	21.6	
	茨城	4	33.3 (37)	0.9 (1)	3.6 (4)	28.8 (32)	55.0 (61)	11.7 (13)	10.8 (12)	0.9 (1)	0.0 (0)	100.0 (111)	4	30.3	
	栃木	38	22.0 (20)	1.1 (1)	4.4 (4)	16.5 (15)	69.2 (63)	8.8 (8)	8.8 (8)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (91)	39	20.2	
	群馬	18	29.1 (32)	0.9 (1)	9.1 (10)	19.1 (21)	60.0 (66)	10.9 (12)	7.3 (8)	3.6 (4)	0.0 (0)	100.0 (110)	24	24.8	
	埼玉	15	30.1 (26)	2.2 (7)	5.0 (16)	22.9 (73)	61.4 (196)	8.5 (27)	6.9 (22)	0.9 (3)	0.6 (2)	100.0 (319)	10	28.7	
	千葉	26	26.2 (49)	2.1 (4)	4.8 (9)	19.3 (36)	65.8 (123)	8.0 (15)	6.4 (12)	1.6 (3)	0.0 (0)	100.0 (187)	25	24.7	
	東京	30	25.5 (448)	1.5 (27)	4.3 (76)	19.6 (345)	66.2 (1,164)	8.4 (147)	7.6 (133)	0.6 (10)	0.2 (4)	100.0 (1,759)	21	25.3	
	道	神奈川	21	28.1 (97)	0.9 (3)	5.2 (18)	22.0 (76)	61.4 (212)	10.4 (36)	9.0 (31)	0.9 (3)	0.6 (2)	100.0 (345)	26	24.7
		新潟	36	22.8 (44)	0.5 (1)	1.6 (3)	20.7 (40)	63.7 (123)	13.5 (26)	11.4 (22)	1.0 (2)	1.0 (2)	100.0 (193)	36	21.0
		富山	20	28.2 (22)	1.3 (1)	2.6 (2)	24.4 (19)	61.5 (48)	10.3 (8)	10.3 (8)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (78)	19	25.9
		石川	33	23.5 (19)	0.0 (0)	3.7 (3)	19.8 (16)	59.3 (48)	17.3 (14)	16.0 (13)	1.2 (1)	0.0 (0)	100.0 (81)	14	27.3
		福井	35	23.2 (19)	2.4 (2)	1.2 (1)	19.5 (16)	70.7 (58)	6.1 (5)	6.1 (5)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (82)	13	27.4
		山梨	44	19.7 (13)	3.0 (2)	1.5 (1)	15.2 (10)	71.2 (47)	9.1 (6)	9.1 (6)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (66)	29	23.9
長野		43	20.7 (36)	0.0 (0)	2.3 (4)	18.4 (32)	62.6 (109)	16.7 (29)	16.1 (28)	0.6 (1)	0.0 (0)	100.0 (174)	23	24.9	
岐阜		16	29.5 (41)	1.4 (2)	4.3 (6)	23.7 (33)	59.7 (83)	10.8 (15)	9.4 (13)	1.4 (2)	0.0 (0)	100.0 (139)	37	20.6	
静岡		24	26.8 (63)	1.3 (3)	3.0 (7)	22.6 (53)	64.7 (152)	8.5 (20)	6.4 (15)	2.1 (5)	0.0 (0)	100.0 (235)	30	23.8	
愛知		25	26.5 (135)	2.2 (11)	5.5 (28)	18.9 (96)	62.3 (317)	11.2 (57)	10.4 (53)	0.4 (2)	0.4 (2)	100.0 (509)	27	24.5	
三重		12	31.2 (29)	1.1 (1)	5.4 (5)	24.7 (23)	57.0 (53)	11.8 (11)	11.8 (11)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (93)	35	21.5	
滋賀		5	32.9 (28)	2.4 (2)	3.5 (3)	27.1 (23)	56.5 (48)	10.6 (9)	9.4 (8)	0.0 (0)	1.2 (1)	100.0 (85)	32	22.1	
京都		22	27.2 (43)	1.3 (2)	6.3 (10)	19.6 (31)	65.8 (104)	7.0 (11)	5.7 (9)	1.3 (2)	0.0 (0)	100.0 (158)	6	30.1	
大阪		37	22.2 (171)	0.8 (6)	3.8 (29)	17.7 (136)	67.1 (513)	10.6 (82)	9.2 (71)	1.2 (9)	0.3 (2)	100.0 (770)	42	19.3	
兵庫		31	24.0 (67)	0.7 (2)	4.3 (12)	19.0 (53)	65.6 (183)	10.4 (29)	10.0 (28)	0.4 (1)	0.0 (0)	100.0 (279)	31	23.2	
奈良		28	25.5 (12)	2.1 (1)	6.4 (3)	17.0 (8)	66.0 (31)	8.5 (4)	8.5 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (47)	7	30.0	
府		和歌山	39	22.0 (9)	0.0 (0)	0.0 (0)	22.0 (9)	75.6 (31)	2.4 (1)	2.4 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (41)	8	29.7
		鳥取	6	32.4 (11)	0.0 (0)	2.9 (1)	29.4 (10)	61.8 (21)	5.9 (2)	2.9 (1)	2.9 (1)	0.0 (0)	100.0 (34)	43	18.9
		島根	47	12.9 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	12.9 (4)	83.9 (26)	3.2 (1)	0.0 (0)	3.2 (1)	0.0 (0)	100.0 (31)	22	25.0
	岡山	34	23.4 (30)	0.8 (1)	3.1 (4)	19.5 (25)	69.5 (89)	7.0 (9)	6.3 (8)	0.8 (1)	0.0 (0)	100.0 (128)	40	20.0	
	広島	8	32.1 (62)	0.5 (1)	4.7 (9)	26.9 (52)	58.0 (112)	9.8 (19)	9.3 (18)	0.5 (1)	0.0 (0)	100.0 (193)	12	27.9	
	山口	32	23.5 (16)	0.0 (0)	2.9 (2)	20.6 (14)	72.1 (49)	4.4 (3)	4.4 (3)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (68)	40	20.0	
	徳島	40	21.7 (5)	0.0 (0)	0.0 (0)	21.7 (5)	69.6 (16)	8.7 (2)	4.3 (1)	4.3 (1)	0.0 (0)	100.0 (23)	14	27.3	
	香川	29	25.5 (26)	1.0 (1)	2.9 (3)	21.6 (22)	68.6 (70)	5.9 (6)	5.9 (6)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (102)	3	31.4	
	愛媛	42	20.9 (19)	0.0 (0)	4.4 (4)	16.5 (15)	76.9 (70)	2.2 (2)	1.1 (1)	1.1 (1)	0.0 (0)	100.0 (91)	44	18.4	
	高知	10	31.6 (12)	2.6 (1)	0.0 (0)	28.9 (11)	65.8 (25)	2.6 (1)	2.6 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (38)	9	29.3	
県	福岡	17	29.2 (71)	1.2 (3)	3.7 (9)	24.3 (59)	63.4 (154)	7.4 (18)	7.0 (17)	0.4 (1)	0.0 (0)	100.0 (243)	17	26.3	
	佐賀	46	18.2 (8)	2.3 (1)	6.8 (3)	9.1 (4)	65.9 (29)	15.9 (7)	15.9 (7)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (44)	2	34.3	
	長崎	3	34.5 (20)	1.7 (1)	6.9 (4)	25.9 (15)	56.9 (33)	8.6 (5)	6.9 (4)	0.0 (0)	1.7 (1)	100.0 (58)	20	25.5	
	熊本	2	37.7 (29)	2.6 (2)	9.1 (7)	26.0 (20)	55.8 (43)	6.5 (5)	5.2 (4)	1.3 (1)	0.0 (0)	100.0 (77)	11	28.0	
	大分	13	30.6 (15)	0.0 (0)	6.1 (3)	24.5 (12)	59.2 (29)	10.2 (5)	8.2 (4)	2.0 (1)	0.0 (0)	100.0 (49)	33	21.6	
	宮崎	23	26.8 (11)	0.0 (0)	12.2 (5)	14.6 (6)	70.7 (29)	2.4 (1)	2.4 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (41)	16	27.0	
	鹿児島	10	31.6 (18)	0.0 (0)	3.5 (2)	28.1 (16)	57.9 (33)	10.5 (6)	8.8 (5)	1.8 (1)	0.0 (0)	100.0 (57)	46	17.7	
沖縄	1	42.5 (17)	5.0 (2)	12.5 (5)	25.0 (10)	52.5 (21)	5.0 (2)	5.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (40)	38	20.5		

注1: 網掛けは、全体以上を表す
注2: 母数は、有効回答企業のうち「該当なし/無回答」を除く8,195社

【内容に関する問い合わせ先】
株式会社帝国データバンク 広島支店情報部 担当: 藤井・松岡
TEL 082-247-5930 FAX 082-249-1242

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。報道目的以外の利用につきましては、著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。